



70th Anniversary

# 清 新

市川市立富貴島小学校  
学校だより No 5  
令和3年9月28日



学校ホームページ

## 9月を振り返って

2学期が始まり、1ヶ月が過ぎようとしています。8月の終わりには「新学期に学校が再開したら、感染が拡大してしまう」という報道が多くありましたが、この1ヶ月、本校では新型コロナウイルス感染症の感染による学級閉鎖等の事態にはなりませんでした。

学校では今までの感染予防対策に加え、日課の変更、活動内容の制限等を行いました。保護者の皆様も感染予防に対して高い意識を持ち、本人、同居家族の発熱や体調不良の場合には登校を控えるなど、適切な対応をとっていただいたことが、学級閉鎖等の事態にならなかつた要因だと思っています。

10月以降も感染予防対策を講じながら、少しでも通常の教育活動に近づくことができるよう取り組んでいきます。

## オンラインでの学習

5、6年生は、1時間早く下校し、自宅からオンラインでの学習に取り組みました。

I C T機器の活用は、個別最適化の学びにつながり、授業の可能性も広がるため、本校でもタブレット等を積極的に活用していきます。また、学びの保証という点からも、コロナ禍ではオンラインでの学習は必要であり、学級閉鎖等にも対応できるよう、今後も取り組んでいきます。

しかし、小学校では児童が意見を出し合って共に学んでいく授業が中心なので、オンラインでの学習には難しさもあります。また、児童の反応が伝わりにくく、いつも児童の反応を見ながら授業を進めている教師にとって、通常の授業とは異なるスキルも必要です。

今後もI C T機器の活用、オンラインでの学習に取り組んでいきますが、学びのすべてがオンラインに取って代わるものではなく、対面での学び合う授業が大切であると考えています。

保護者会もオンラインで実施しました。初めての試みのため、うまく運用できないところもあったと思います。お許してください。

## 不審者対応訓練

9月15日(水)、児童の下校後、市川警察署から2名の警察官に来ていただき、不審者の侵入を想定した訓練を実施しました。

近くにある物を不審者に投げて児童を避難させる時間を確保する、職員だけで取り押さえようとせず、さすまたを使って不審者との距離を保ち人のいない場所へ追いやり警察官の到着を待つ、避難する場所を学校の中だけにせず学校の外に出て助けを求めるなど、具体的な対応方法を教えていただきました。

